



2009~2010年度
国際ロータリーのテーマ
ロータリーの未来はあなたの手の中に
2009~2010年度
RI会長 ジョン・ケニー

Weekly Report

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

第1449回例会

2010年3月4日(木) 雨 第32回

司 会：梅田朋嗣会場委員
斎 唱：「君が代」「奉仕の理想」
ゲ ス ト：第2760地区ガバナー／ミニー 松前憲典さん
ガバナー／ミニー事務局筆頭副幹事 加藤康治さん
ガバナー／ミニー事務局事務長 加藤辰己さん
細谷勇斗さん

会長挨拶

増田盛英会長

3月は識字率向上月間です。識字率とは、15歳以上の人口に対し、母国語で日常の読み書きができる人の割合を言い、UNESCOが2002年に公開した世界の識字率は約75%でした。因みに日本が99.8%、中国が90.9%、USAが99.7%、タイが92.6%で、ポリオ撲滅がまだされていないインドが57%、アフガニスタンが36.3%という結果です。ポリオワクチン投与も大事ですが、識字率を上げることもまたポリオ撲滅につながります。なぜなら「ポリオワクチン投与を何月何日に実施します」と看板を立てPRしても、字が読めない人はどこへ行けばよいのかわからないからです。識字率向上もロータリーとしての重要な課題であります。



さて、昨年11月19日の会長挨拶でご報告しましたとおり、国際ロータリー第2760地区の地区大会が2011年度から2012年の高須洋志会長年度に開催され、私ども名古屋瑞穂RCがホスト役を務めることになりました。既に地区大会準備委員会の立ち上げの承認を頂いております。ご存知の通りRI第2760地区は82クラブありますので、単純に計算すると82年に1度しかホスト役は回ってきません。82年に1回の地区大会ホスト役にめぐりあつたわけですから私どもは大変幸運であると言わなければなりません。因みに1地区から始まりました日本のRCは現在全国に34地区あります。

RI細則並びにロータリー章典には、地区大会はこのように記されております。細則には「ガバナーと地区内クラブ過半数の会長合意によって定められる時及び場所において、地区内ロータリアンの大会を毎回開催するものとする。地区大会の開催日程は、ロータリー研究会、地区協議会、又はRI国際大会の日程と重なってはならない。」そして章典には「RI理事会は、地区大会を年度の前半に開催するよう奨励している。地区大会の目的は、親睦と感銘深い講演と、地区内クラブやRI全般に関する問題の討議によって、ロータリーの綱領を推進することにある。地区大会は、RI理事会から提出された特別の問題あるいは地区内で生じた問題について検討する。地区大会は、ロータリークラブのプログラムや地区

創立：1980年(昭和55年)1月10日

会長：増田 盛英

幹事：高木 勝

クラブ広報委員長：岩崎 道夫

例会日：毎週木曜日PM12:30～

会場：ヒルトン名古屋

事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3

ヒルトン名古屋910号

T E L : 052-211-3803

F A X : 052-211-2623

M A I L : 2760nagoya@mizuho-rc.jp

U R L : http://www.mizuho-rc.jp/

及びクラブの成功した活動を発表する場となり、又クラブ同士が交流し、対話することを奨励すべきである。地区大会が地区内の会員基盤を維持し、増大させる機会となることを認識した上で、意気を高揚させるような形で、且つ親睦の雰囲気の中に情報を提示すべきである。地区大会は、規定審議会に提出される立法案を承認又は提案することができ、規定審議会に送る代表議員を選出することも出来る。』とあります。

地区大会は、地区内2500名以上のロータリアンが参加します。昨年の分区大会同様、会員の皆さんのご協力無くして成功いたしません。高村博三委員長を中心として全員野球をしなければなりません。どうかよろしくご協力のほどお願い申し上げます。

本日は例会後、松前憲典ガバナー／ミニーと地区大会準備委員会のメンバーと懇談会を開き色々とご指導を賜ることになります。松前ガバナー／ミニーよろしくお願ひ申し上げます。

幹事報告

高木 勝幹事

- ・本日13時40分よりヒルトン名古屋9階「つるの間」にて地区大会準備委員会を開催致します。
- ・同じく本日13時40分よりヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」にて第7回30周年記念実行委員会を開催致します。
- ・次週3月11日(木)11時よりヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」にて第3回長期ビジョン委員会を開催致します。
- ・同じく次週3月11日(木)13時40分よりヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」にて第9回理事会を開催致します。
- ・ハイチ地震義援金に1,000円×70名=70,000円をニコボックスより拠出致しました。

出席報告

八木沢幹夫出席委員

会員70名 出席52名 (出席計算人数53名)

出席率 83.9%

2月 25日 は補填により 93.4%

青少年育成基金寄付ご協力者

近藤茂弘新世代委員

(1月)	天野 正明さん	本多 清治さん	岩本 成郎さん
	増田 盛英さん	長瀬憲八郎さん	小串 和夫さん
	関谷 俊征さん	宗宮 信賢さん	高木 勝さん
	高村 博三さん	高須 洋志さん	田中 政雄さん
	遠山 喬郎さん	内田 久利さん	渡辺喜代彦さん
	吉木 洋二さん		
(2月)	岩本 成郎さん	岩田 吉廣さん	泉 憲一さん
	増田 盛英さん	長瀬憲八郎さん	大川 嘉成さん
	関谷 俊征さん	鈴木 淑久さん	高村 博三さん
	高須 洋志さん	内田 久利さん	渡辺喜代彦さん

3月お誕生日おめでとう

岩本成郎さん 伊藤 豪さん 大川嘉成さん 青柳 斎さん

ニコボックス

八木沢幹夫ニコボックス委員

- ・国際ロータリー第2760地区ガバナー・ミニー松前憲典さんよりご寄付いただきました。
- ・本日は松前ガバナー・ミニーにお越し頂きご指導頂きます。又、今日の卓話を高須さんよろしくお願ひ致します。**増田 盛英さん**
- ・本日松前憲典さんをお迎えして。又先週は例会・クラブ奉仕委員会・理事役員会を欠席しました。**野崎 洋二さん**
- ・松前ガバナー・ミニーと関係者の皆様をお迎えして。

田中 隆義さん 遠山 喬郎さん 守谷 巍樹さん

- ・本多さん、昨日は大変お世話になりました。堀さん、鈴木さんありがとうございます。

近藤 茂弘さん

- ・確定申告のシーズンとなりました。気分的に忙しくストレスがたまります。

稲葉 徹さん

- ・昨日は本多さん、堀さん、近藤さんにお世話になりました。ありがとうございます。

鈴木 淑久さん

- ・八木沢先生に久し振りにお目にかかりました。お互いに。

小串 和夫さん

- ・内田さん、お仕事ご紹介頂いて有難うございました。今後ともよろしくお願ひいたします。

松岡 道弘さん

- ・3月12日は結婚記念日だそうです。

内田 久利さん

- ・3月誕生日です。51才になりました。

青柳 斎さん

- ・2月20日は71回目の誕生日でした。前回の起立の時に気がつきました。

松井 善則さん

- ・3月1日は77回目の誕生日です。今後もよろしくお願ひします。

岩本 成郎さん

ガバナー・ミニー挨拶 第2760地区ガバナー・ミニー 松前憲典さん



私は一宮中央RCの松前憲典と申します。今回、第2760地区のガバナーに指名されました。微力でありますが今後ともよろしくお願ひ致します。この度名古屋瑞穂RCには、2011年～2012年度の地区大会のホスト役をご快諾いただき、心から感謝を申し上げます。先程増田会長より色々ご説明いただき、本日私が持ってきた資料の内容を全て話されてしまいました。それだけ名古屋瑞穂RCが力を入れてくださっているということで、本当に心から感謝申し上げます。名古屋瑞穂RCは創立30周年の歴史と伝統に輝く素晴らしいクラブです。増田会長は今一度ロータリーの原点を見つめ直そうという立派なスローガンを掲げられておられます。地区大会は2011年11月19(土)、20日(日)にウエスティンナゴヤキャッスルにて開催されますので、どうぞよろしくお願い致します。

最後に私事で恐縮ですが、私はロータリー歴がかれこれ40年となります。一宮北RCに20年、そして一宮中央RCの結成に参加し初代会長を務めその後約20年経ちました。職業は歯科医です。ロータリーの友地区委員をしているとき出雲RC(島根県)のガバナーが90才でとてもお元気なのを見て驚きました。私は今年で79才となりました。与えられたガバナーの大任を是非とも果たしたいと念願致しておりますので、皆さまご指導ご鞭撻をよろしくお願い致します。

ポール・ハリス・フェロー認証状伝達



ポール・ハリス・フェローになられた青柳斎さんに、増田会長より認証状が授与されました。

卓話

高須洋志さん

インドへの道

(最初にスクリーンでポリオワクチン投与のDVDを鑑賞)



現地へ足を運ぶことによって初めて見えてくるものがある。インドのNIDs(ワクチンの全国一斉投与日)への参加が、ポリオ撲滅運動の一翼を担うと単純に思い込んだのは大いなる幻想であった。むしろ我々の現地入りは、デリー市の行政当局・護衛の任にあたった警察官・応対して頂いた現地ロータリアンにとっては、些か足手纏いであったかも知れない。用意されていたプログラムは、敢えて言えば「お客様」向けの、セレモニーの要素が強いものであった。(これは初参加の我々に対する関場先生のご配慮であったかも知れない。)

NIDs活動の真の戦力となる為には、現地事情に更にコミットし、次の一步を踏み出さなければならないだろう。ウイルスとの闘いは、観光気分とは対極のものである。生ワクチンが内包する2次感染のリスクと、何れは(最終段階で)切り替えられるべきと考えられるソーク・ワクチンへの転換。併せて、サーベイランスを含めた根絶への取り組みは、当事者ではない我々の手には到底負えない。

我々の参加の在り方としては、やはり資金援助を主とせざるを得ない。但し、現地へ赴くことによって、ポリオ根絶計画への認識を新たにする・深める、そしてその実感が協力への機運を高めるという効果は軽視すべきではない。

今回の参加を、「次年度以降の調査を兼ねたチーム編成」と位置付けていた2760地区のポリオプラス委員会のスタンスは、その意味で極めて妥当であったと思う。

弘前的小料理店で関場先生と酌み交わした酒が、インドへの道を拓いた。ポリオ根絶の前に立ちはだかる困難に付いても学ぶ機会となった。津軽平野を吹きわたる6月の風の中で、ロータリアンであることの素晴らしさを実感したひと時であった。

例会のご案内

■本日の卓話 3月11日(木)

会員卓話:松井善則さん

テー マ:「ロータリーの心を原点」を読んで
思ったこと

■次週行事 3月18日(木) 第1451回例会及びI.D.M.

場 所:ヒルトン名古屋4階「桜の間」
時 間:18:00~20:15

■次々週卓話 3月25日(木)

卓話講師:財団法人 日本エネルギー経済研究所

研究主幹 平井晴巳さん

テー マ:中東の石油事情